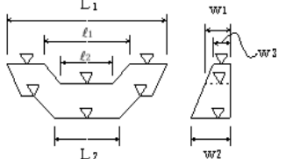
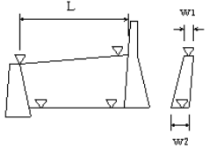
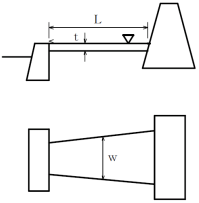
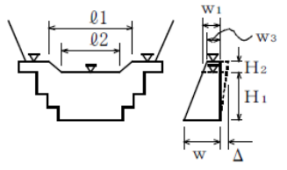
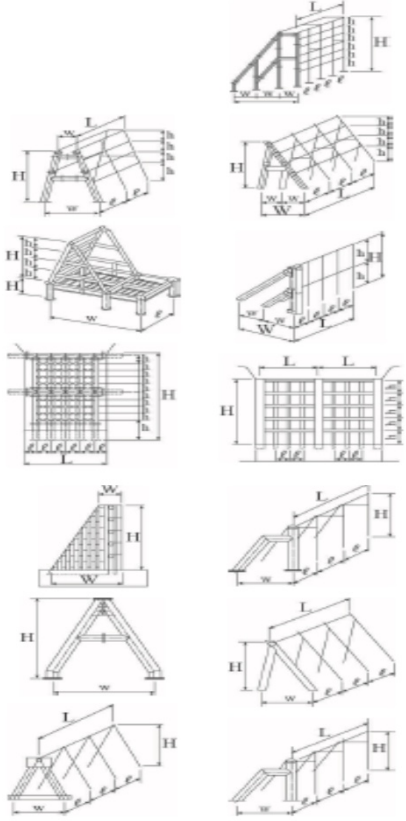


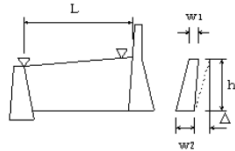
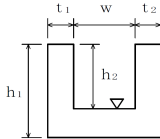
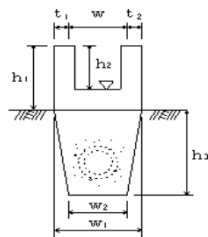
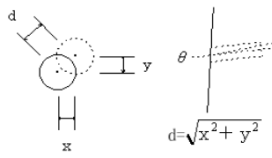
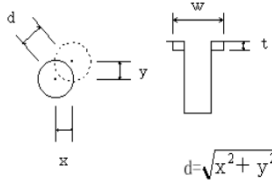
第5編砂防編

出来形管理基準規格値 (mm)

番 号	工 種	測定項目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
第1章砂防堰堤	第3節工場製作工	1-3-4 鋼製堰堤仮設材製作工	部 材 部材長 ℓ (m) $\pm 3 \cdots \cdots$ $\ell \leq 10$ $\pm 4 \cdots \cdots$ $\ell > 10$	図面の寸法表示箇所にて測定		
		1-8-4 コンクリート堰堤本体 + コンクリート副堰堤工	基 準 高 ∇ 天端部 w_1, w_2 堤 幅 w_2 水通しの幅 ℓ_1, ℓ_2 堤長 L_1, L_2	± 30 -30 ± 50 -100	図面の表示箇所にて測定。 	
	第8節コンクリート堰堤工	1-8-6 コンクリート側壁工	基 準 高 ∇ 幅 w_1, w_2 長 さ L	± 30 -30 -100	1. 図面の寸法表示箇所にて測定。 2. 上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 3. 長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。 	
		1-8-8 水叩工	基 準 高 ∇ 幅 w 厚 さ t 延 長 L	± 30 -100 -30 -100	基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所にて測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。 	
	第9節鋼製堰堤工	1-9-5 鋼製堰堤本体工 (不透過型)	水 通 部 提 高 ∇ 長さ ℓ_1, ℓ_2 幅 w_1, w_2 下流側倒れ Δ	± 50 ± 100 ± 50 $\pm 0.02 H_1$	1. 図面の表示箇所にて測定する。 2. ダブルウォール構造の場合は、堤高、幅、袖高は+の規格値は適用しない。 	
			袖 部 袖 高 ∇ 幅 w_2 下流側倒れ Δ	± 50 ± 50 $\pm 0.02 H_2$		
			堤長 格 L	± 50	図面の寸法表示箇所にて測定。 	
			堤長 格 ℓ 格 $B \cdot L$	± 10		
			堤幅 格 W	± 30		
			堤幅 w 格 $A \cdot B \cdot L$	± 10		
		鋼製堰堤本体工 (透過型)	高さ H 格 $A \cdot B \cdot L$	± 10		
			高さ h	± 10		
			格：格子型鋼製砂防ダム A：鋼製スリットダム A型 B：鋼製スリットダム B型 L：鋼製スリットダム L型			

第5編砂防編

出来形管理基準規格値（mm）

番 号		工 種	測定項目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
第1章 砂防堰堤	第9節 鋼製堰堤工	1-9-6 鋼製側壁工	堤 高 ▽	±50	1. 図面に表示してある箇所 で測定。 2. ダブルウォール構造の 場合は、堤高、幅、袖高は+ の規格値は適用しない。		
			長 さ L	±100			
			幅 w ₁ , w ₂	±50			
			下流側倒れ △	±H/500			
第2章 流路	第5節 床固め工	2-5-8 魚道工	高 さ $\begin{cases} h < 3\text{m} \\ h \geq 3\text{m} \end{cases}$	$\begin{cases} -50 \\ -100 \end{cases}$	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。 なお、製品使用の場合は、製品寸法については、規格証明書等による。		
			基 準 高 ▽	±30			
			幅 w	-30			
			高さ h ₁ , h ₂	-30			
第3章 斜面対策	第6節 山腹水路工	3-6-4 山腹明暗渠工	厚さ t ₁ , t ₂	-20	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		
			幅 w	-30			
			幅 w ₁ , w ₂	-50			
			高さ h ₁ , h ₂	-30			
			深 さ h ₃	-30			
			延 長 L	-200			
	第7節 地下水排除工	3-7-4 集排水ボーリング工	削 孔 深 さ ℓ	設計値以上	全数		
			配置誤差 d	100			
			せん孔方向 θ	±2.5度			
第9節 工節抑	3-7-5 集水井工	集水井工	基 準 高 ▽	±50	全数測定。 偏心量は、杭頭と底面の差を測定。		
			偏 心 量 d	150			
			長 さ L	-100			
			巻 立 て 幅 w	-50			
			巻立て厚さ t	-30			
止第9節 工節抑	3-9-6 合成杭工	合成杭工	基 準 高 ▽	±50	全数測定。		
			偏 心 量 d	D/4 以内 かつ100以内			